令和６年度（２０２４年度）

茨城県グローバル人材育成プログラム

茨城県では、高い倫理観と地域医療への使命感を持った若手医師を海外の医療現場へ派遣することにより、国際感覚・高度な技術を習得した優秀な人材を育成し、地域医療水準の高度化を図るものとします。

若手医師
海外派遣

■ 研修内容

海外での医療機関において臨床研修または医学研究を行うことを目的とするもの。
※派遣終了後、茨城県の医療の発展に資するものであること。

■ 募集人員　５名程度（予算の範囲に応じて）

■ 派遣期間　１か月以上　２年以内

■ 対象者

・日本国内及び海外の医療機関等に勤務する日本の医師免許取得後概ね10年程度の医師
・派遣先において、研修を行うに必要とされる英語等の語学力を有する者
・派遣終了後、概ね５年以内に、３年間は茨城県内の医療機関等で確実に勤務できる者
　※毎年度、勤務先確認の照会を実施予定
・令和６年度の審査会で派遣決定され、令和９年（2027年）３月14日までに研修の修了ができる者

■ 派遣費用

研修等のための経費として以下の費用を支給します。なお、不足分は自己負担です。

研修費（30万円、1研修日あたり上限1万円）　ただし、研修費の合計額は350万円を上限とします。
（事業に要した経費の1,000円未満の単位は切り捨て）

※応募状況により、補助上限額が変更になる場合があります。

■ 申請方法

必要書類を筑波大学附属病院 国際部に提出する。
＊　提出書類は、国際部サイトより（右QRコード）より入手ください。
（https://www.hosp.tsukuba.ac.jp/imc/dispatch/02.html）

提出締切　　令和　6年 7月 12日（金）　17時必着

■ 派遣者の決定

筑波大学附属病院若手医師等海外派遣事業審査委員会と茨城県地域医療支援センターにおいて書類審査と面接の上、派遣者を決定します。

＜問合せ／申請窓口＞　筑波大学附属病院　国際部
TEL　029-853-3575　/　hsp.iro@un.tsukuba.ac.jp